

# 小山市事務事業評価シート

令和元年度版

No. 48

<b>1. 基本情報</b>				
<1> 事業・業務名	耕作放棄地解消事業		<2> 事業・業務の別	事業
<3> 選定基準	④ その他		<4> 継続評価・新規評価の別	継続評価
<5> 総合計画基本計画での体系	大項目	7 豊かな大地と伝統 めぐみをはぐむまちづくり	<6> 担当部(局)	農業委員会
	中項目	7-1 田園環境の保全と農業の活性化	<7> 担当所属	事務局
	小項目	7-1-1 農業・都市と農村交流・グリーンツーリズム	<8> 担当係等	農地利用最適化推進係
	施策	農業生産基盤の整備・農地の有効活用		
<9> 根拠法令・計画等	耕作放棄地解消計画		<10> 関連・類似事業	遊休農地調査
<11> 会計	一般	会計	<12> 予算科目	6 款 1 項 1 目
<13> 実施期間	年度 ~ 年度	<14> 全体事業費	千円	
<15> 実施手法	直営 「その他」の場合 ( )			

## 2. Do - 実施 -

<16> 事業・業務の概要	市内全域で、地域農業に悪影響を及ぼす耕作放棄地の調査を実施								
目的	<17> 事業・業務の目的	耕作放棄地の所在、面積、荒廃度を把握し解消すること							
	<18> 事業・業務の対象	市内全域の耕作放棄地と所有者							
手段	<19> 平成30年度の活動内容	農地法の農地パトロール(利用状況調査)に基づき、市内全域の耕作放棄地を調査・把握し、所有者に対して通知による指導及び農業委員・農地利用最適化推進委員による直接指導。							
	<20> 活動指標 (活動した量や実績)	指標名	単位	平成29年度		平成30年度			
				計画	実績	計画	実績	達成率(%)	
		調査筆数	筆	500	417	417	418	100.2%	
	調査面積	ha			34.2	36.8	107.6%		
成果	<21> 事業・業務の成果	耕作放棄地の解消を促す。							
	<22> 成果指標 (活動の成果の量や実績)	指標名	単位	平成29年度		平成30年度			
				計画	実績	計画	実績	達成率(%)	
	耕作放棄地解消面積	ha	7	6.1	7	11.6	165.7%		
資源	<23> 投入指標 (投入するお金の量)	コスト実績		単位	平成29年度		平成30年度		
				千円	計画	実績	計画	実績	投入率(%)
				千円	1,077	1,077	1,072	1,072	100.0%
		事業費等		千円	0	0	0	0	
		財源内訳	国・県補助金	千円					
			地方債	千円					
			その他	千円					
	一般財源	千円							
人件費	千円	1,077	1,077	1,072	1,072	100.0%			
	正職員	千円 × 人役	7,195 × 0.1	7,195 × 0.1	7,146 × 0.1	7,146 × 0.1			
	他の職員	千円 × 人役	51 × 7.0	51 × 7.0	51 × 7.0	51 × 7.0			

<b>3. Check - 評価 -</b>			
実績評価	妥当性	<24> 事務事業を実施する目的や対象は妥当か?	1.妥当である
		<25> 事務事業を実施する手段や実施手法は妥当か?	1.妥当である
		<26> 事務事業の実施に対する市民ニーズはあるか?	2.変わらずにある
	有効性	<27> 今後も市が実施する事務事業として妥当か?	1.妥当である
		<28> 事務事業の成果の向上の余地はあるか?	1.向上の余地はある
	効率性	<29> (総合計画基本計画)施策への貢献度は大きいのか?	2.中位
<30> 事務事業の効率の向上の余地はあるか?		1.向上の余地はある	
公平性	<31> 民間への外部化(民営化・業務委託等)は可能か?	2.検討は困難である	
	<32> 受益者負担の水準は妥当だと考えられるか?	1.妥当である	
<33> 総合評価 (事業全体の改善の余地)	2.改善の余地はある	理由	農地利用最適化推進委員と連携し、農地パトロール・指導の強化、利用集積にも取り組み、成果向上の余地があると考えられる。

## 4. Action - 改善 -

事業の改善	<34> 事業の課題 事業の改善点 今後の方針	高齢化や担い手の不足により、耕作放棄地の増加も見込まれるため、今後も継続して実施していく必要がある。		
	<35> 1次評価	所属長	理由	
	<36> 2次評価	所管部長	理由	耕作放棄地の解消は、地域農業の振興・食料自給率の向上に必要であり、今後も継続して実施していく必要がある。

## 5 Plan - 計画 -

事業の計画	<37> 実施計画	・市内全域の耕作放棄地を地区ごとに調査し、的確に把握する。 ・耕作放棄地の所有者に対して通知による指導や農業委員・農地利用最適化委員による直接指導を行う。				
	<38> 活動・成果目標	耕作放棄地を解消し、農地として管理・耕作を再開させる。	<39> コスト計画	単位	令和元年度	令和2年度
				千円	計画	計画
				1,072	1,072	
	事業費等	千円				
	人件費	千円	1,072	1,072		